

火災危険!!

リチウムイオン電池 の取扱いに注意



リチウムイオン電池は、小型・軽量で、電気を蓄える性質をもっていることから、スマートフォン、加熱式たばこなど、身の周りの多くの小型電気機器に使用されています。正しく使用し、火災予防に努めましょう。

リチウムイオン電池が使用されている製品の具体例



電動工具



コードレス家電
(充電式掃除機など)



充電式投光器



トランシーバー



デジカメ



電話機
(固定・携帯・スマホ)



ノートパソコン・
タブレット



モバイル
バッテリー



加熱式たばこ



電気シェーバー・
電動歯ブラシ



ハンディファン



おもちゃ



提供：独立行政法人 製品評価技術基盤機構 (NITE)

昨今、リチウムイオン電池を原因とした事故が全国で多数発生しており大変危険です。
リチウムイオン電池は、強い衝撃が加わり破損すると発火する恐れがあります。
そのため、他のごみに混ざって処理されると、リチウムイオン電池から発火し大きな火災に繋がります。

捨てるときの注意点

① 電池をぬらさない
外さない

② 他の廃棄物と
混ぜない

③ 電池の端子を
露出させない



このようなりサイクルマークのついている製品や、充電できる製品・電源につながなくても動く製品は、リチウムイオン電池が使用されている可能性があるので注意しましょう

分別のご協力をお願いします

(行方市ではリチウムイオン電池は有害ごみに該当します)



有害ごみ

出し方 有害ごみ袋に入れたのち、
不燃物専用コンテナに入れて出して
ください。

ごみ処理施設やごみ収集車で
火災が起きると、
ごみの処理ができなくなります！